

## 企業連携出前授業 第1回

- ◆ 日 時 令和2年6月29日（月） 10:40~12:15 2コマ
- ◆ 企 業 三光(株)
- ◆ 講 師 伊達 俊子 様・渡邊 茜 様
- ◆ 学 校 米子市立啓成小学校
- ◆ 対 象 4年生 2クラス 50名
- ◆ 内 容 ゴミの行方とリサイクル



三光(株) 伊達さん・渡邊さん

授業では、①私たちが出したごみはどうなるのか、日本のごみの現状を知る。②小学生の私たちに何ができるか考える。この二つを目当てに、スライドを使って説明を受けました。

ゴミ減量についての4R「リフューズ」「リデュース」「リユース」「リサイクル」の他炎色反応実験によってプラスチックの選別が出来ることを学び、実際にプラスチックの種類によって炎の色が違う様子を見ることができました。最後に、分別されたごみがどこに運ばれていくのかを、三光(株)様が考案された「リサイクルカード」を使ったカードゲームで、楽しみながら学ぶことができました。



### ★児童アンケートより★

- ・とても分かりやすかった。特に、画面、映像、頭を使うゲームが分かりやすかった。
- ・僕達のたった一つの工夫でも大きく世界が変わることがあることにびっくりしました。
- ・分別をきちんとしてもっといい自然にしたいと思いました。
- ・ごみはどこに行くか分かりました。
- ・一秒間に10トンのごみが出されていることや、一年間のごみの量にびっくりしました。
- ・ごみの種類によって、再利用（リサイクル）したり、燃やされるなどのことが良く分かりました。